

筑北村の人口

総人口	5,506人
男	2,675人
女	2,831人
戸数	1,996戸

(平成22年6月30日現在)

村の話題

ほつと情報

筑北村「健康館」

7月17日オープン!

平成20年12月にクアハウス坂井が閉鎖されてから一年半あまりとなり、

村では、残された施設を、健康づくりや交流の拠点として、整備を行なってきました。

この夏、「健康館」として新しく生まれ変わり、7月17日より運営を開始します。

また、村づくり推進事業の一環として、少しずつではありますが、健康増進のための講座なども開催していく予定です。

みなさまのご利用を心からお待ちしております。

7月17日～19日の3日間は
プール無料開放します!

☆オープン初日は講演会等のため施設利用は午後1時からとなりますのでご注意ください。
☆ご利用の際は冠着荘フロントへお申し出ください。詳細は下の枠内をご覧ください。

「健康館」施設概要

○プール(期間限定!)
※温水ではありません。利用期間は9月上旬までの予定です。



今回のテーマ **健康は受けないと自分が損をする!!**
～自分の中身を知ってみませんか～

健康
ほつと
情報

特定健診・一般健診は受けましたか?

特定健診が始まって3年目となりました。

各医療保険者ごとに健診が義務化され、保険加入の方が健診を受けられるよう体制を整えてきていますが、まだ受け方の説明が不十分のようです。

自分が健診をどこで受けていいのかわからない場合は、住民福祉課までご相談ください。

健診は何のために受けるのでしょうか?

村・県・国のいずれも、社会保障費の中で医療費の占める割合が非常に高くなっています。このままの勢いで延び続けると医療保険が破綻してしまいます。

医療費を圧迫しているのは、生活習慣病(がん含む)の治療費の占めている割合が高いからです。

そこで生活習慣病の重症化を防ぐ為に、糖尿病等の生活習慣病の危険がないのかを1年に1回チェックするものです。

生活習慣病が忍び寄り40歳からは是非とも、人間ドックや特定健診を受けましょう。

国保の皆様へ個別健診のお知らせ



個別健診：7月から11月の間
健診会場：筑北・麻績の4医院(予約制)
自己負担額：2,000円(眼底検査はありません)

各地区で既に行われた特定健診を受けられなかった方を対象に、7月から11月までの間、筑北と麻績の4医院で予約をしていただき、健診を受けていただくことができるようになりました。(個別健診)

この個別健診を受けていただくと、特定健診を受診されたものとみなされます。

地区担当(保健師・栄養士)が健診を受けられなかった方にお声をかけさせていただきますが、受診希望のある方は下記までご連絡ください。

また、人間ドックを予定されている方は、窓口で補助の申請をしてください。

問い合わせ先：住民福祉課 健康づくり係

保健師・栄養士まで

電話66-2111

「健康館」ご利用案内

○ご利用手続き

「健康館」のご利用は、冠着荘フロントへお申し出ください。

また、団体でご利用される場合は、事前に使用許可申請の手続きが必要となりますので、お早めにお申し出ください。

○休館日、使用時間及び使用料

	休館日	使用時間	使用料
研修室 多目的ホール	火曜日	午前9時～午後9時	村内の方のみでの ご利用は無料です。
プール		※ 午前10時～午後8時	大人 200円 小・中学生 100円

※プールの終了時間は水温の状況によります。午後5時以降のご利用を希望される場合は、お手数でも冠着荘フロントまでご確認ください。

○冠着荘の入浴料

プール使用の後、冠着荘風呂に有料で入浴される場合(回数券を含む)、同時にお申し出いただくとプール使用料は半額となりますのでご利用ください。(入浴定期券等は対象外となりますのでご容赦ください。)

○連絡先

冠着荘フロント 電話 67-2216



○多目的ホール(バドミントンコート1面あります)



○研修室(大きな鏡があります)

各種がん検診について

村では、下記のとおり各種がん検診を実施します。

3月の検診希望調査で申し込みをされなかった方で、受診をご希望の方は、住民福祉課健康づくり係（電話66-2111）までご連絡ください。

- ※ がん検診は保険の種類に関係なく受けることができます。
- ※ 人間ドック等で下記のがん検診を予定されている方は受診を控えてください。
- ※ 肺CT検診については、個別通知で時間を指定してお知らせします。

平成22年度 各種がん検診予定表

検診名	日程	自己負担額	会場
肺CT検診 (40歳以上)	7月28日(水), 29日(木), 30日(金)	2,000円	坂北柔剣道場
	8月26日(木), 27日(金)		本城多目的ホール
	8月30日(月), 31日(火)		坂井公民館
子宮検診 (20歳以上)	9月3日(金), 29日(水)	1,500円	坂北柔剣道場
	9月8日(水)		本城多目的ホール
	9月30日(木)		坂井公民館
胸部レントゲン検診 (40歳以上)	9月13日(月)	400円	坂井地域内巡回
	9月14日(火)		坂北地域内巡回
	9月15日(水)		本城地域内巡回

国の「女性特有のがん検診推進事業」として、乳房マンモグラフィー検診と子宮頸部がん検診を、特定の年齢の方を対象に、無料で実施します。

対象となる方には、すでに無料クーポン券を送付しましたので、是非ご利用ください。



消防団では、新入団員を募集しています。
詳しくはお近くの消防団員または総務課総務係
(電話66-2211)まで
お気軽にお問い合わせ下さい。

7月4日に山形村で開催されたラッパ吹奏大会に出場しました。ラッパ班は年間を通じ毎週日曜日と5月からは週3回以上の訓練を重ねて本番に臨みましたが残念ながら、県大会出場の切符を手にする事ができませんでした。
選手、関係者の皆様大変ご苦労さまでした。
大会成績結果は以下のとおり。
ラッパ吹奏の部・・・7位

**筑北村消防団
松本消防協会
ラッパ吹奏大会
に出場**

おこやが子育てだより



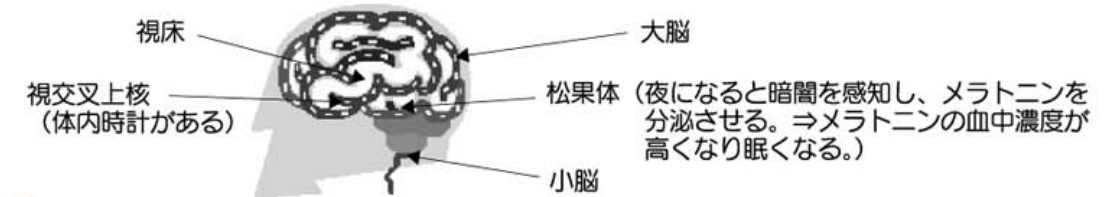
目覚まし時計は脳にある！



地球時間と体のリズム (生体時計)

人間の生体リズムをコントロールする体内時計は一日約25時間のサイクルになっています。地球時間は24時間。人間は、この約1時間の地球時間とのズレを毎日リセットして、生きています。

この生体時計の目覚ましは、脳の視交叉上核にあり、毎朝太陽の光を視覚で認識することで生体リズムを1日24時間に調整しています。



生体時計の仕事

睡眠・覚醒のリズムを調整したり、神経細胞の信号をやり取りするのに必要な神経伝達物質や自律神経（交感神経・副交感神経）、ホルモンなどもコントロールしています。



生体時計は生まれてすぐ動くの!?

生まれたばかりの赤ちゃんはまだ生体時計が動いていません。生後1~2ヶ月になるとこの時計が動き出します。ただ、まだ地球時間に合わせる作業はできません。

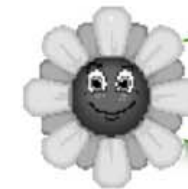
生後3~4ヶ月になって、ようやく朝の光を手がかりにして地球時間に合わせる事ができるようになります。

子どもも大人も大事なことは



生体時計の調整に大切なこと

- ・太陽の光での目覚め
- ・日中の活動
- ・三度の食事
- ・就寝



早寝・早起き・朝ごはん

(注) 子どもが夜寝ないからといって、部屋を明るくしたり、昼間に寝かせておくことは生体時計を地球時間に合わせにくくしてしまいます!!

次号は「ホルモン」のお話です

父子家庭のみなさまにも「児童扶養手当」が支給されます

○ひとり親家庭に対する自立を支援するため、平成22年8月1日から父子家庭の父にも児童扶養手当が支給されます。
○児童扶養手当とは？
父母の離婚などで、父又は母と生計を同じくしていない子どもが育成される家庭（ひとり親家庭）の生活の安定と自立の促進に寄与し、子どもの福祉の増進を図ることを目的として支給される手当です。
○父子家庭の支給要件は？
父母が婚姻を解消した等何らかの理由で、父がその子どもを監護し、かつ、生計を同じくしている場合に支給されます。ただし、所得による支給制限があります。
○児童扶養手当を受給するには
住民福祉課への申請が必要です。
申請時期、支給要件、申請手続等不明な点は担当課までお問い合わせください。
○お問い合わせ先
住民福祉課 福祉係
電話 66-2111

障害者相談支援の ごあんない

①圏域障害者相談支援センター

松本圏域構成8市村が共同で、地域に住む障害をお持ちの方々の各種相談支援を行うために、圏域内5ヶ所にセンターを設置して各種相談に応じています。相談したいこと不安なこと等相談員がお話を聞きながら、病院・関係機関などと連携をとりながらチームで支援を行います。平成22年10月からは、相談支援センター機能の拡充を目的として、総合的な相談支援を行う中核センターを3ヶ所（松本市・安曇野市内・塩尻市内）設置し、合せて継続的な相談支援を行う指定相談支援事業所の設置を推進していきます。

筑北村にお住まいの障害をお持ちの方々の相談支援には「総合相談支援センターあるぷ」が担当センターとして位置づけられ、所在の相談支援専門員等が相談支援にあたります。
・住所 安曇野市豊科4156

・電話7314664
（豊科日赤病院西隣ビル内）

②筑北村障害者自立支援センター ちくほつくる

平成22年4月から運営を開始いたしました「障害者自立支援センター ちくほつくる」では、生活介護事業・就労継続支援事業の他にも村内にお住まいの障害をお持ちの方々の各種相談支援を行う機能を備えています。通所されている方々の継続的な支援はもちろん、一般的な相談支援にも専門的な知識と経験を有する相談員が相談支援にあたります。

・住所 筑北村西条 3508
電話6610150
（筑北村社会福祉会館北隣）

③筑北村 障害者相談員

○障害者相談員の役割とは？
社会奉仕の精神に基づき、障害者の更生支援に関し、本人又はその保護者からの相談に応じ必要な指導、助言を行うとともに障害者地域活動の推進、関係機関の業務に対する協力、障害者の福祉の増進に資する活動を行います。

行います。

○障害者相談員のみなさん
障害のある方の福祉の増進に熱意を有し、奉仕的活動ができる者等であって、原則として、障害者本人又はその保護者の方にお願ひしていただきます。

障害者相談員 氏名

原 彦太郎 (坂井地区)
窪田 清弘 (本城地区)
峰村 昌府 (坂北地区)
宮川 芳子 (本城地区)
宮下 義幸 (坂井地区)
以上5名

お気軽にご相談ください

障害の種類には、身体障害・知的障害・精神障害の3種類があり、その程度は千差万別です。各センター所属の障害者相談員等は親身に相談に応じ、必要な助言を行い、関係する機関等との連絡・調整を行います。また相談上知り得た事は外部へ漏らす事は決してありません。
○お問い合わせ
・住民福祉課 福祉係
電話6612111

7月は 「社会を明るくする運動」 強調月間です

○社会を明るくする運動とは？

法務省の主唱のもとに、犯罪や非行の防止と罪を犯した人たちの更生について理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ、犯罪や非行の無い地域社会を築くため7月を「社会を明るくする運動強調月間」とし全国一斉に行われる運動です。

○行動目標

ア 犯罪や非行をした人たちの立ち直りを支えよう
イ 犯罪や非行に陥らないよう地域社会で支えよう
ウ 地域社会の理解が得られるよう協力しよう

ご家庭でも社会を明るくする運動への理解を深めていただき、この運動への実践をお願いします。

○お問い合わせ

住民福祉課
電話6612111

平成23年度に採用する 特別養護老人ホーム等の職員を募集

松塩筑木曾老人福祉施設組合事務局
電話5315000

■募集する職種及び採用人員
事務員、生活相談員、看護職員、介護職員
いずれも若干名

■試験区分及び受験資格

【上級】大学卒業程度の学力を有する人又は平成23年3月までに卒業見込みの人

【中級】短期大学卒業程度の学力を有する人又は平成23年3月までに卒業見込みの人

【初級】高等学校卒業程度の学力を有する人又は平成23年3月までに卒業見込みの人

○事務員（上級）
昭和55年4月2日以後に生まれた人

○生活相談員（上級・中級）
昭和40年4月2日以後に生まれた人で、次のいずれかの要件に該当する人

①社会福祉士の有資格者、又は社会福祉士受験資格を有

する人

②社会福祉主事任用資格を有する人で老人福祉施設での勤務経験が1年以上ある人

○看護職員（上級・中級）
昭和35年4月2日以後に生まれた人で、看護師又は准看護師の有資格者

○介護職員（上級・中級・初級）
昭和40年4月2日以後に生まれた人で、次のいずれかの要件に該当する人

①介護福祉士の有資格者、又は介護福祉士受験資格を有する人

②社会福祉士の有資格者、又は社会福祉士受験資格を有する人

③ヘルパー2級以上の有資格者で老人福祉施設での介護経験が6か月以上ある人

○各職共通
普通自動車免許を持つ人

専門資格は平成23年3月末までに取得見込みの人を含みます。

■勤務場所

塩尻市、松本市、東筑摩郡、木曾郡にある組合施設

■第1次試験 8月22日(日)

■申し込み方法

申込書に必要事項を記入し、7月26日(月)から8月10日(火)（土・日曜日を除く、午前9時～午後5時）までに本人が直接事務局に持参してください。受験案内及び申込書は、施設又は事務局に備え付けのもの、又は組合ホームページからダウンロードしたものをご利用ください。

地方独立行政法人
長野県立病院機構

看護職員

〈助産師・看護師〉

募集

○採用予定人員…150人程度

○採用予定日…平成23年4月1日

○受験資格…次のいずれかの条件も満たす方

①昭和26年4月2日以降に生まれた方

②助産師免許または看護師免許を有する方

（来春までに取得見込みの方を含む）

○試験日…次のいずれか一箇所を選択

①8月21日(土) (長野市)

②8月22日(日) (松本市)

③8月29日(日) (東京都)

○申込締切…7月30日(金)

◇詳細はホームページでご覧になれます。

http://www.prf-nagano-hosp.jp/honbu/kango

【連絡先】機構本部事務局職員課
012011731314



一行方不明の人を捜す相談所 開設のお知らせ

警察では、身内の方などの行方が分からず、お困りの方からの相談に年間を通じて応じておりますが、8月には「行方不明の人を捜す相談所」を開設して相談をお受けします。相談所の開設日時・場所は次のとおりです。

日	時	場	所
年間を通じて	午前9時30分～午後5時 (土・日曜等休日を除く)	警察本部鑑識課(長野市松代町警察機動センター内) 電話(026)278-9500 内線 512	
8月1日～8月31日	午前9時30分～午後5時 (土・日曜等休日を除く)	県下各警察署の刑事課、生活安全課 又は、生活安全・刑事課	
出張相談所	8月1日(日)	飯田警察署	電話(0265)22-0110
	8月7日(土)	松本警察署	電話(0263)25-0110
	8月8日(日)	上田警察署	電話(0268)22-0110

※長野県警察ホームページに「行方不明の人を捜す相談所」に関する情報を掲載し、長野県内において亡くなられた身元不明の方の所持品等を掲載しておりますのでご覧ください。(県外情報へのリンク集も掲載)

ホームページ・アドレス <http://www.pref.nagano.lg.jp/police/>

※アクセス要領 **刑事部** → **鑑識課** **行方不明の人を捜しています** → **相談所を開設しています** の順にクリックしてください。

相談に訪れる際は、担当の係員が事件等で不在となる場合もありますので、あらかじめ電話でのご連絡をお願いいたします。

お問い合わせは、安曇野警察署の刑事課鑑識係までお願いします。

電話は、(0263)72-0110 内線 351番です。

無料調停相談会

松本調停協会では、左記のとおり「無料調停相談会」を開催します。

日時 平成22年9月19日(日)
午前10時～午後4時
(受付午後3時30分まで)

会場 井上デパート7階(松本市深志2-3-1)

相談内容 金銭の貸借等お金に関すること・土地の境界等不動産に関すること・交通事故等の問題・夫婦間・扶養・相続等家庭内のもめごとなど

お困りの方は、お気軽にご利用ください
(秘密はまもられます)

ご来場の際は、相談に関する資料をお持ちください。なお、予約制ではありませんので直接会場へおいでください。

お問い合わせ先
松本調停協会(松本裁判所内)
電話 3213043

8月は「電気使用安全月間」です

感電災害は夏季に集中して発生します。夏は汗をかきやすく皮膚の露出部分が多くなり、また疲労から注意力が散漫になりがちです。

この点から毎年8月を「電気使用安全月間」とし、経済産業省の主唱のもとに全国一斉に行われています。

ご家庭でも安全点検を十分にされ悪い箇所は早めに直しましょう。

電気のご相談は
(財)中部電気保安協会

大町事業所

電話0261-2312012

手や足が濡れたままで電気器具にさわっていませんか?

電気には、水が禁物。手や足が濡れたままで、電気器具やスイッチにさわらないでください。



松本広域連合消防職員採用資格試験(初級)

申込期間:平成22年8月16日(月)～8月22日(日)

来年4月に採用予定の松本広域連合消防職員(初級)の採用資格試験を次のとおり実施します。

募集内容

試験区分	採用予定人員	受験資格
初級 消防	若干名	昭和62年4月2日から平成5年4月1日までに生まれた人で、高等学校卒業程度の学力を有する人。ただし、4年制大学卒業者及び卒業予定者は受験できません。

第一次試験(教養・適正・体力試験)

- (1) 平成22年9月19日(日)
- (2) 場所:松本市波田4417-1 「松本市波田公民館及び松本市波田体育館」

受験申込

平成22年8月16日(月)から8月22日(日)までに、松本広域連合事務局(松本市役所大手事務所6階)へ、本人が直接、試験申込書を持参してください。土、日曜日にも受付を行います。

試験案内・申込用紙

松本広域連合事務局、消防局及び各消防署並びに松本広域連合関係8市村の市役所・役場にあり。 ※ 郵送希望の方は、140円切手を貼付し、送付先の住所・氏名を記載した角2の返信用封筒を同封の上、赤字で「試験案内希望」と明記してお早めに下記まで請求してください。

〒390-0874 松本市大手3丁目8番13号
松本市役所大手事務所6階
松本広域連合事務局総務課 電話 0263-34-3250

※ 試験案内はホームページでもご覧になれます。アドレス <http://www.m-kouiki.or.jp>

平成22年度 自衛官等募集案内

防衛省では、下記の予定で特別職国家公務員「自衛官等」の受付及び試験を実施します。

試験種目	応募資格	受付期間	試験日
自衛官候補生	男子 18歳以上	8月1日～9月9日	9月19日・20日・25日
	女子 27歳未満	8月1日～9月10日	9月26日
一般曹候補生	男女 18歳以上 27歳未満	8月1日～9月10日	1次:9月18日 2次:10月9日
航空学生	男女 高卒(見込含) 21歳未満	8月1日～9月10日	1次:9月23日 2次:10月16日～21日 3次:11月13日～12月16日
看護学生	男女 高卒(見込含) 24歳未満	9月6日～10月1日	1次:10月23日 2次:11月20日・21日
防衛大学 衛校生	推薦 男女 高卒(見込含) 21歳未満 (高等学校長の推薦等が別途必要)	9月6日～9月9日	9月25日・26日
	一般 男女 高卒(見込含) 21歳未満	9月6日～10月1日	1次:11月6日・7日 2次:12月14日～18日
防衛医科大学校生	男女 高卒(見込含) 21歳未満	9月6日～10月1日	1次:10月30日・31日 2次:12月8日～10日

お問い合わせ先:自衛隊長野地方協力本部松本地域事務所・広報センター「信濃」
松本市深志2-6-5 マルナカ深志ビル1F
(電話:0263-36-2787)

筑北村議会だより

第28号

平成22年7月16日発行

編集 筑北村議会だより編集委員
〒399-7601
長野県東筑摩郡筑北村坂北2187番地
電話 0263-66-2211
FAX 0263-66-3656
ホームページ
http://www.vill.chikuhoku.lg.jp

本会議の映像は
筑北村ホームページから
ご覧になれます。

6月定例議会

平成22年6月定例議会が6月8日から14日までの7日間の会期で開催されました。議決された議案は次のとおりです。

- ◆平成21年度一般会計補正予算(第7号)ほか特別会計補正予算7件
- ◆麻績村筑北村学校組合規約の変更について
- ◆筑北村条例の一部を改正する条例
- ◆筑北村国民健康保険条例の一部を改正する条例
- ◆筑北村職員の育児休業に関する条例の一部を改正する条例
- ◆筑北村職員の勤務時間及び休暇等に関する条例の一部を改正する条例
- ◆筑北村消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例

◆筑北村健康館の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例

◆平成22年度一般会計補正予算(第1号)ほか特別会計5件

報告

- ・平成21年度筑北村繰越明許費繰越計算書報告について
- ・平成21年度社会福祉法人筑北村社会福祉協議会の経営状況に関する書類の報告について
- ・平成21年度財団法人筑北村坂井開発公社の経営状況に関する書類の報告について

諮問

人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて

請願

☆「義務教育費国庫負担制度」の堅持に関する請願 (採 択)

陳情

- ☆農業農村整備事業の推進を求める陳情 (採 択)
- ☆長野県地方税共同化に関し県に意見書を提出することを求める陳情 (不採択)

意見書

議員発議により請願・陳情に対する2件の意見書が採択され、関係各機関に提出されました。

- ◇「義務教育費国庫負担制度」の堅持に関する意見書
- ◇農業農村整備事業の推進を求める意見書

委員会報告

生坂村・筑北村との

議会議員懇談会開催

総務常任委員長 久保田 義信

両村の議会は、生坂村開発公社が経営するイチゴ園を見学した後、村営やまなみ荘研修室で、副村長・振興課職員による「元気づくり支援金の補助事業(この事

業は、自らの知恵と工夫により自主的、主体的に取り組む地域の元気を生み出し発展性のある事業に対して、公共的団体へ支援する。)により、平成19・20・21年度の3ヶ年で、遊休荒廃農地の解消と新規就農者を育成し、定住による農業振興と人口対策に取り組んでいる様子が紹介された。特徴ある事業は

- 一、手前みそでいきいきハツラツ事業、麦づくり応援事業や、きもちの里づくり6店営業、いくさかどこでも市場(移動販売車いくさか大好き号)
- 二、お父ちゃんがんばる会、炭焼き父ちゃん里山再生事業、おてんまによる河川敷の整備、地域ぐるみでむらじゅう花ざかり花苗6千本育成。
- 三、子供たちよおれの背中をみて育て、消防団員の訓練を通して、いくつ子消防団の育成、元気な生坂人発掘隊事業等25事業が紹介された。

平成の合併より自立を選択し、少子高齢化の進行する生坂が老いも若きも村を愛し、生涯現役で住んでよかった生坂、住みたくなる生坂の村づくりに取り組

ホットスポットちくほく

- ☆米作の冷害対策について
- ☆坂北駅駐車場について
- ☆高速道のバス停(長野方面)の駐車場を広くする考えはないか
- ☆JRから筑北村が借りている

一般質問

10名の議員が、市政の運営について質問しました。なお、村長答弁を含め詳細は次号に掲載します。

一般質問要旨

- 宮島 義次 議員
 - ☆村民協働について
 - ☆村長の政治姿勢について
 - ☆ホットスポットちくほくについて
- 久保田 義信 議員
 - ☆米作の冷害対策について
 - ☆坂北駅駐車場について
 - ☆高速道のバス停(長野方面)の駐車場を広くする考えはないか
 - ☆JRから筑北村が借りている
- 田口 茂 議員
 - ☆森林整備について
 - ☆我が村の葉っぱビジネスについて
- 宮下 隆文 議員
 - ☆各地域の駅の環境整備について
 - ☆開発公社の今後の運営について
- 前山 健治 議員
 - ☆温泉施設について
 - ☆街灯による水稲被害について
 - ☆村長の行政施策と姿勢について
 - ☆有害獣対策補助の運用の拡大について
- 柳澤 忠 議員
 - ☆バイオオマスタウン構想について
 - ☆屋外スピーカーの12時を11時30分への変更について
 - ☆村公共施設や村内の各駅に無料電話機の設置について
 - ☆筑北音頭、筑北村歌のご当地ソングの制作について
- 山崎 広道 議員
 - ☆健康増進による村づくりに関する質問
 - ☆子育て支援の上につての統合について
- 市川 厚夫 議員
 - ☆古司線改良事業について
 - ☆ほ場水路、集落生活水路について
 - ☆人口と戸数減少、産業誘致について

ホットスポットちくほくNo.27(5月号)の訂正とお詫び

(訂正箇所)
17ページ下段(四段目)一般質問の見出し中、質問議員のお名前が、柳澤忠議員でなく田口茂議員と誤って発行されました。正しくは、柳澤忠議員です。校正の誤りであり訂正してお詫び申し上げます。

正

話があれば総合計画を見直すよう働きかけてもらいたい。

坂北庄の売り上げが4,000万円で人件費が3,500万円
22年度予算について

柳澤 忠 議員

質問 坂北庄の予算が売り上げ4,200万円に対して、人件費が3,700万円になっていて、赤字になるため2,100万円もの税金を投入しなければならぬ。

お客送迎の臨時職員をパート体制にして、仕事のないときは休んでもらい、送迎は契約運転手で十分に対応出来る。また人件費削減の目的で券売機を導入したが、売り上げが50万円も膨れ上がっている。この現状を村民にどのように

誤

話があれば総合計画を見直すよう働きかけてもらいたい。

坂北庄の売り上げが4,000万円で人件費が3,500万円
22年度予算について

田口 茂 議員

質問 坂北庄の予算が売り上げ4,200万円に対して、人件費が3,700万円になっていて、赤字になるため2,100万円もの税金を投入しなければならぬ。

お客送迎の臨時職員をパート体制にして、仕事のないときは休んでもらい、送迎は契約運転手で十分に対応出来る。また人件費削減の目的で券売機を導入したが、売り上げが50万円も膨れ上がっている。この現状を村民にどのように

議会日誌

5月	11日	運営委員会
	14日	全員協議会
6月	8日~14日	6月定例会
	19日	区長と議会との懇談会
	30日	住民と議会との懇談会(坂井地域)

公民館関係委員名簿

◆社会教育委員・公民館運営 審議会委員

山崎 好弘 山田 正義
関川 貞二 山崎 進一
一 條 隆好 吉池 均
佐藤 文男 窪田まゆみ
柳澤 毅 下條三知代
宮下 博 若林喜代子

◆専門部文化部員

橋本 定治 関川 眞平
柳澤 清 太田 政男
玉井 和宏 若林 喜博

◆専門部体育部員

升田 博之 飯田 宏
宮入 豊 細尾 武雄
宮嶋 達己 平林 正光
升田 博之 佐藤 利江
柳澤 健一 一ノ瀬賢一
萬井 俊樹 市川久仁子

◆情報部員

鎌田 欣子 館報編集・部長
一之瀬陽子 館報編集
関崎 宏美 館報編集
太田美和子 館報編集
萬井 路花 館報編集・副部長
西村 律子 館報編集
窪田 昌朋 記録保存
◆文化財調査保護委員・歴史
民俗資料館運営委員

◆青少年健全育成推進会議委員

飯森 紀元 倉下 正弘
山田 作栄 曾根原マサ
宮入 袈裟良 平林 資三
宮入 範吉 吉池 均
山田 正義 若林喜代子
久保田正夫 山岸今朝登
山浦 忍 太田美和子
山崎 進一 花岡 好道

東山道(支道)を歩こう 東山道検証講座 第5回

6月19日(土)「東山道(支道)を歩こう」講師は文化財調査保護委員の宮下純一郎先生にお願ひし、6歳から90歳と様々なジャンルの44人が坂井地域を歩いて検証しました。
古峠まで、2時間ほど歩き途中の藪の中にあつた石について「この石は馬の供養塔です。古峠の近くに沓掛という地名が東山道の証」と宮下先生のお話でした。



古峠までの道 ちょっと休憩です

公民館では、11月に最後の講座を開催し、来年は善光寺街道の検証講座を予定しているようです。

《訂正とお詫び》

館報5月号内の記事に誤りがありました。関係の皆様にはご迷惑をおかけしました。訂正すると共にお詫び申し上げます。正しい表記は次のとおりです。

- *P26 (転退職職員の紹介) 欄
「退職」五島 治子 (非常勤職員)
「転出」西澤 順子 (講師)
「転入」八木 智彦 (講師)
田中真由美 (講師)
福山 舞 (非常勤講師)
- *P28 (新任の先生にインタビュー) 欄
聖南中学校 伊藤 溶章先生



三校合同の修学旅行で、坂井・坂北小学校のみならず、楽しく思い出に残る修学旅行になってよかったです。



修学旅行の思い出

本城小6年 宮下 拓也
ぼくが一番楽しみにしていたのは、東京タワーです。東京タワーは初めて行くので、すごく楽しみでした。東京タワーはてっぺんが見えると思っていただけ、てっぺんが見えないほど大きかったのでびっくりしました。楽しかったので、また行きたいです。この三校合同修学旅行は、あまり機会がないことなので、楽しもうという目標でやり、実際に楽しむことができたのでよかったです。



近づくにつれてだんだん大きくなっていきました。中はまるで迷路のように、いろいろなフロアがありました。そして大展望台にはルックダウンウィンドウという、床に透明な板が置かれていて、下が丸見えでした。また皆と旅行に行きたいなあ。
また行きたい修学旅行
坂井小6年 旅川 静
修学旅行一日目の江戸文化体験で、私は江戸風鈴絵付け体験をしました。



超楽しかった修学旅行
坂井小6年 宮島 大和
ぼくが修学旅行で一番待ち遠しかったのは最後の見学地、東京タワーです。

3小学校合同修学旅行 旅行の思い出 5月27日(木)・28日(金)

ガラスのふちは、触ると指を切ってしまうので、触らないようにするのが大変でした。一番驚いたのは、手作業で風鈴の絵付けをしているお店は日本に二件しかないということでした。難しかったけど面白かったです。
坂北小6年 滝澤 佑次
ぼくが修学旅行で一番心に残っているのは、国立科学博物館です。



国会の見学に時間がかかり、見るところが少なくなりました。でも、社会で勉強した米作りや興味を持っていった化石をたくさん見れました。また、大きな縄文土器も見られ、「何に使ったのかな」と不思議に思いました。二日間の修学旅行は、



楽しかった修学旅行

本城小6年 関川 美優
わたしが修学旅行で楽しかったことは、江戸切子体験です。最初は「むずかしそうだなあ。」と思っていました。だけどやってみるとすごく楽しくて、ミッキーマウスの形ができて、自分のお気に入りの切子が作れました。



3校仲良く、とてもいい修学旅行でした。
色々体験できた修学旅行
坂北小6年 渡辺 岳
修学旅行で最初に国会の衆議院へ行きました。1m四万円もするレッドカーペットの上を歩きました。江戸文化体験では、江戸切子の製作体験をしました。コップを金盤・砥石でけずり、ぶどう、花火の絵を彫りました。二日目は、日産自動車追浜工場と東京タワーに行きました。東京タワーからの景色は、東京が一望でき、神奈川県も見られました。ぼくが特に心に残ったのは日産自動車追浜工場です。

「ニュースポーツ(ミックスのスポーツ)の斬新さに驚きました。本城・坂北・坂井の人のふれあいや交流が楽しかったです」「みんなとスポーツができてとても楽しかったです」坂北の中沢さん親子。「ボーリングが一番楽しかった」「カローリングが楽しかった」坂井の高野蓮華・鈴華・紅葉3姉妹



カローリングに挑戦。枠に入るかな...

6月13日(日)本城体育館で、第1回子ども教室が開催されました。親子や教育ボランティアの方の参加により、2グループに分れて行いました。種目はカローリング、ペタンク、スマイルボーリング、囲碁ボールの4種目に挑戦しました。

ニュースポーツで遊んだよ 第1回 子ども教室

保育園では開園以来初の田植え。生まれて初めて田んぼに入った子どもも多く、「冷たい」「転んじやう」と歓声を上げながら、一列



足が冷た〜いと喜ぶ園児

5月19日(水)、本城小学校5年生14名と本城保育園(園児31名)は田植えを行いました。保育園の隣にある一反余りの田を半分に分け、手植え機械植えの両方を体験しました。児童園児とその保護者、先生方も含めるとかなりの大人数で、曇り空も吹き飛ばすくらい田んぼはにぎやかなイベント会場となりました。

本城小学校・保育園だより がんばったよ!田植え

ほんじょう

油絵を始めた動機をお聞きしました。「油絵は昔やっています



6月18日(金)2回目の開催となった油絵教室におじゃましました。講師は本田卓司先生です。今日は各自が持参した果物を描いていました。

公民館講座 油絵教室

おじゃましました

「なごやかな雰囲気ではじめなかつた子供も上手になるのを楽しんでいました」山田さん「自分の孫とおなじように楽しむことができました。また、みなさんと会えることを楽しみにしています」山岸さん 午前のひと時、ニュースポーツを体験し交流ができた子ども教室でした。



黙々と作業する小学生

に並んで順序良く植えていきました。園児たちはだんだん慣れて泥の感触を楽しんでいました。最後にはやっぱり泥んこ遊び? 一方の5年生は総合学習の一環でもち米作りをするので、田おこしも代かきも自分たちがかわって勉強してきました。「転びそうになったけど、家でもやっているのうまくできました。」と丸山優花さん。子供たちは顔に泥をつけながらも、全体の半分は自分たちの手で植えました。これからは用務の矢口先生にも手伝ってもらいながら、水の管理をして収穫を待ちます。小学校、保育園ともに、秋には餅つきをして収穫祭を行う予定です。おいしいお餅ができるといいですね。

た。10年ぶりですが楽しいです」「昔アッサンをやっていて興味を持ちました」「定年になり何か始めたいと思いつきました。油絵は道具をそろえましたが、むしろかっこいいと思えました。公民館の講座があると知り始めました。今日はオレンジを描きました」



本田先生のお話の中から、「油絵は色から始めると取り組みやすい。人からおしつけられるのは嫌だと思ふので特別なことは言わない。知らないうちに集中していきつとぐったり疲れていますよ」「仕事以外に自分を発見できる時間が取れる。ちょっとでもできれば自分へのお年玉と思ってください」と講義して今日の授業は終了しました。

2、3年生はそれぞれ合唱奏で元気な歌声と息の合った演奏を発表しました。4、5、6年生は各クラスで合奏を行い、さすが高学年と思わせる聴かせる演奏でした。合唱は4年生単学



ドキドキしながらも堂々と発表 1年生

6月25日(金)、本城小学校で校内音楽会が開催されました。児童たちは「ゆかいに歩けば」の歌にあわせて入場。体育館いっぱい元気な歌声を響かせました。1年生はオペレッタ「おおきなかぶ」を披露。かわいらしい演技に、観客も思わずにっこり。

小さな音楽家たち 晴れ舞台で歌と演奏を披露



聖南中野球部 中信大会出場決める!
この6月12日(土)、13日(日)に行われた中体連東筑摩塩尻大会で見事準優勝を決めました。第1試合の両小野戦では4対2で勝利。第2試合は塩尻西部中と対戦。1点リードされて迎えた最終7回、勝ちたいという執念で同点に迫りました。保護者の応援も熱が入った延長戦の末、中信大会への切符を手に入れました。
27日(日)に行われた中信大会では波田中に2対1で惜敗、県大会には届きませんでした。3年生はこれで引退ですが、1、2年生は10月の新人戦めざして頑張ってください!



素敵な歌声 5、6年生

児童会長の小林夏輝くんは、「僕たちは、会場の皆さんが感動するような歌と演奏をしたいと努力してきました。僕たちの気持ち皆さんに伝わったうれしいです。」と、挨拶してくれました。皆さんの気持ちが伝わった、素晴らしい音楽会になりました。

毎年恒例となっているこの行事。今年は晴天に恵まれ、強い日差しの中、開催されました。競技人数がそろわないということで、残念ながら一部の地区は欠場となりましたが、ソフトボールは全7チーム、ソフトバレーボールは全12チームが参加し、さわやかな汗を流し戦いました。



6月18日(金)坂北柔剣道場にて行われた「おひさまの森読み聞かせの会」を訪ねました。おひさまの森は、村内の未就園児の親子を対象とした会です。この日は10組の親子が参加し読み聞かせを聞いた他おもちゃ遊びを楽しみました。

おひさまの森

大会では、運動不足解消と、日頃の練習の成果が発揮され、入梅前のひと時、地域の皆様と共にスポーツを楽しむことができました。



両大会の試合結果は次のとおりです。

**分館対抗ソフトボール大会
ソフトバレーボール大会**

さかきた



両大会の試合結果は次のとおりです。

- 【ソフトボール】
- 優勝 昭和町分館
 - 準優勝 中村分館
 - 第三位 刈谷沢分館

- 【ソフトバレーボール】
- 優勝 中村Aチーム
 - 準優勝 中村Bチーム
 - 第三位 仁熊Aチーム

優勝した「昭和町分館の皆さん」「中村Aチームの皆さん」おめでとうございます。

筑北村公民館主催のテニス教室が今年も坂北やすらぎ広場テニス場にて開催されています。講師は旧本城、坂北村の時よりおよそ20年間講師を務める、上田信好先生で、小学生をはじめ初心者から経験者まで約30人

テニス教室



になり参考になります。ここに来た後に我が子が少し成長したように感じることもあります。」と話していました。会の中では保健師、栄養士による育児相談や栄養相談も実施されており、気軽に相談をしていました。読み聞かせの会は年10回の予定ですが、その他に季節に合わせた行事やお誕生日会も計画されています。

鑑賞音楽会

地域の小・中学校では、毎年春先に様々なジャンルの音楽家の皆さんを招いて、子供たちが本格的な音楽を鑑賞できる機会を設けています。今年も、オペラアンサンブル「ヴォーチェ」の皆さんを招き、すばらしい歌声を披露していただきました。



素敵なオペラ歌手のみなさん
本城小 玉置先生大活躍!!

それぞれのパートにあわせ、その魅力が十分に味わえる演出では、先生を相手役に見立て迫る場面に、子供たちははじめ保護者ともに大いに盛り上がりました。

ボールが上手に反対コートに返ると先生からは「いいですね！」ちよつと力が入り過ぎてコートの外に出ると「はい、次は頑張りましょう。」と声がかかっています。小学生も大勢参加しており、日に日に上手になっていきました。未来のテニスプレーヤーが誕生するかもしれません。



教室はお盆明けより9月末まで後期の部が毎週火曜日夜に開催されます。

コラム

OKAちゃん

「パワースポット」といわれる場所が多く紹介されています。行ってみたいと思いつく場所、遠い場所であったりしてなかなか行く機会がありません。「パワースポット」といわれるにはいろいろの由来があったり、運氣や言い伝えがあつてのことだと思います。

身近にないものか考えた時自分が癒される場所、気分をリフレッシュできる場所がその人の「パワースポット」ではないかとも思います。

ウォーキング途中、綺麗な花や木の上をリスを見つけた時は心が癒されます。自分にはそこが「パワースポット」なんだと勝手に考えています。その人にとって元気の源となる場所が「パワースポット」でしょうか。山であったり、動物であったり、家庭であるかもしれません。



大迫力のオペレッタ ヘンゼルとグレーテル

後半の「オペレッタ ヘンゼルとグレーテル」では、陽気なお父さんの歌声や、摩訶不思議な魔女の出現で、ハラハラドキドキしながら、物語を楽しみました。プロのオペラ歌手11人の歌声は、体育館中に響き渡り、聞くものの心をしっかりと捉えて離しませんでした。歌の奥深さや、歌うことの楽しさ、素晴らしさを感じさせていただけると同時に時でした。オペラアンサンブル「ヴォーチェ」のみなさん、素敵な歌声を本当にありがとうございます。



坂井女性連絡会は、女性の社会参加で、豊かで潤いのある地

坂井女性連絡会

代表 滝沢 千代江

皆さんは、「坂井女性連絡会」という名前をお聞きになった事はありませんか？何をやっている所だろうと、年度初めの役員会にお邪魔しました。今年度の視察研修の打ち合わせ中でした。会長さんに女性連絡会の紹介をお願いしました。

「女性連絡会」つてなくに？

域づくりに参画することを目的に始まりました。平成9年女性教育委員会を中心に女性農業委員・地域女性コミュニケーション・農村女性マイスターの人たちが発起人となり、村の援助と公民館・社会教育委員の協力を得て、70余名の会員で発足しました。「地域づくりは女性の社会参加から参画へ」が当時の男女共同参画の、メインテーマでした。発足時から長野県社会部女性課長さんを始め、女性の社会参画を進める立場に立つ、大勢の先生方をお招きし、勉強会を重ねていきました。そんな中で、平成十一年四月の坂井村議会議員選挙において女性議員が誕生しました。二年に一度は村長さんに村政についてのご講演をお願いして村政への関心を深め、福祉施設や環境問題施設の見学、健康学習会や美術鑑賞、コンサートの開催で地域の人たちとの交流を深めるなど、今日まで楽しい会として発展してきました。会員にとって役員を引き受けることで、会の企画・運営力・事務手続きと、とても見事な運営ができる人材が育つたと感じています。あ



今年度は、視察研修を6月に

交流会を11月に予定しています。会費は一人1,000円で運営していますので、ご入会をお待ちしています。

とは男女共同参画の目的にそって、筑北村議会議員をはじめ、各種審議会・委員会に自ら進んで出るといふ勇氣と意欲の人材が育つてほしいと願っています。発足以来十三年が経ち、会員の高齢化とともに会員の減少傾向にある中で、今後の連絡会のあり方等も社会の変化とともに柔軟に対応していく事で若い人たちの入会を待ちたいと思っています。

館報28号をお届けします。最近、「はやぶさ」にやたら感動してしまっている。日本が7年前に打ち上げた、小惑星探査機の帰還だ。成功イコール「はやぶさ」が大気圏で燃え尽きること。「イトカワ」という、日本人が発見した小さな惑星の砂が入っているかもしれないカプセルを切り離し、「はやぶさ」は空に消えた。月以外の天体との往復は60億キロにも及び、世界初なのだそうだ。八畳程の大きさの「はやぶさ」の一部に、日本の小さな町工場が開発した機具が使われているという。60歳代の技術者5人でやっている工場のおじさんたちを見ていると、日本って凄すぎると思ってしまう。この技術を私たち次の世代に受け継げるんだらうかと不安にもなった。海外に技術を輸出してばかりいると、20年後、30年後の日本は何の技術も持たない空っぽの国になってしまったりして。オバちゃん

館報編集後記

さかい

ウォークラリー教室

4月24日(土)、坂井地域の子ども達を対象にウォークラリー教室が開催されました。

教室当日は曇り空でしたが、坂井公民館には、20人の子ども達が集まり、先生の説明を聞いた後、時間をずらしながら次々とスタートしていきました。

途中、係員に「どっちに行くの？」「答え教えて！」など聞いている子供達もいましたが、みんな自力で答えを見つけただし無事にゴールすることができました。



これはどこかな？相談しあつていよいよスタート

そして、5月16日(日)、今度は村全体のウォークラリー大会が開催され、10組のチームが炎天下の下、時間をずらしながらスタートしていきました。

途中の問題には、地域の文化や史跡に関する問題だけでなく、自分の足を使って距離を測る歩測問題や、「春の歌をみんなで歌いましょう」などの音楽問題も取り入れ、子ども達は元気いっぱいに大声で歌っていました。

チーム編成は小学生だけのチーム、家族で参加するチームなど様々で、中にはベビーカーに子どもを乗せながら参加してくれた家族チームもありました。

しかし、全長6kmの道のりは長かつたようで、終りの会では子ども達より大人の方が疲れている様子でした。



とつても楽しかった！ 坂井保育園親子遠足

青い空の下、坂井保育園では5月21日(金)、松本のアルプス公園へ、バスに乗って親子遠足に出かけました。

ここは親子遠足として人気が高く、出発時刻を早めにしたこともあって、余裕を持って行動することができました。

バスを降りた園児たちは、お弁当を食べる場所を確保してクラスごとに記念撮影、早速遊具のあるほうへ、一目散に駆け出します。



今日も楽しく遊ぶぞ～

広々とした公園は園児たちにとってはまさに楽園。ここぞとばかり遊びまくりました。

親にとつては気が気でありません、でもないか、子ども以上に楽しんでいた親もちらほら？とても暖かかったこともあって、水辺広場でびしょ濡れになった子どもがいたとかいいたいか。動物達とのふれあひも、園児にはとても楽しみなひとときです。普段あまり目にする事のない、けれど比較的身近な動物に、より親しみが持てたのでは？



ご飯は何か？

日差しとともに賑やかさが増す昼下がりの風景。時の経つのも忘れかけた頃、公園を後にする時間です。

帰りのバスの中で、とある園児の声「楽しかったね。また来たいね。」：参加したみんなもきつとそう思っていますよ、そんなうらかな一日でした。